



消火器投げ込む?!

—西日本防災システム

2015 12 26

12月26日午前8時40分頃、京都府亀岡市余部町の京都縦貫自動車道で、上り線の道路に消火器が落下したようです。

NBS
119

府警高速隊が計5本を確認したようです。亀岡署は縦貫道をまたぐ橋から投げ込まれた可能性があると、道路交通法違反の疑いで捜査しているようです。

同署によりますと、八幡市の男性が左側車線を走行中、前方に消火器2本があるのを発見し、避けるため右側に車線変更すると、上からさらに1本が落下してきたそうです。この騒ぎによるけが人や被害はなかったそうです。

落下していた消火器は長さ56～41センチ、直径15～12センチ(大きさからしますと10型?)。現場は縦貫道の上を市道が横断し、市道には落下物を防ぐ高さ1メートル80センチの柵が設置されていることから、同署は「何者かが故意に投げ込んだ可能性が高い」としているそうです。消火器の使い方を完全に間違っているようです!



西日本防災システム

NIISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>

弊社top pageへ

